

#040 電気自動車 (EV)

硬い話が続いたので、閑話休題。

谷口博文の政策イノベーション



初めて EV に乗ってみました。アクセルを踏んでびっくり！すごい加速です。

モーターで動くのは電車と同じ。ぎゅうぎゅう詰めの山手線でも静止状態から一気に加速するわけですから、トルクが猛烈に大きいのでしょう。ガソリン車と違って接地したタイヤが滑る気がしません。しかもアクセルを離すだけでエネルギー回生が効いてブレーキがかかります。排気ガスがなくて環境に良いだけでなく、バッテリーとモーターだけのシンプルな構造。動力代・維持費が安く、走りのいい EV は、間違いなくクルマの主流になるだろうと思いました。

ただ問題は充電です。急速充電でも 30 分は長い。電動自転車のようにバッテリーをカセットにして、スタンドで交換できるようにすれば良いのと思うのですけどね。

それに航続距離が短いので頻繁に充電が必要です。自宅か職場の駐車場に 200V のプラグイン用のスタンドを作って、携帯電話と同じように、寝ている間か仕事をしている間に充電できるようにしないと、日常生活の中でわざわざスタンドに通って長時間過ごすのは煩わしいです。

将来は家を建てる時、駐車場には必ずコンセント+電気メータをつけるようになるかもしれません。全ての車が大容量のバッテリーを搭載すると、蓄電機能を果たす都市インフラとして、昼夜の電力の平準化とか、非常時の家庭用エネルギー源とかに使えるでしょう。そうすると、電力会社は大幅にコストダウンとなるので、夜のEV充電はタダにできるかもしれません。当面自動車メーカーと電力会社が協力して、コンセントづくりと電気代をタダにすれば、今の技術水準でもEVは爆発的に普及するのではないのでしょうか。

自動車の発明が道を舗装道路に変えたように、EVが街のエネルギーインフラを変えてしまう気がします。一ユーザーとしてはバッテリー性能の向上を待ちながらも、大家さんがマンションに電気自動車用のコンセントを作ってくれればEVを買っても良いのに、と思う今日この頃です。これからのマンション経営にはWIFIとEV用スタンドが必須？！